

## A 演出プラン講座

<演出者研修期間> 2020年7月21日~11月25日

普段の創作現場で抱えている課題や演出プランのブラッシュアップなど、演出者が講師にアドバイスをもらいながら作品創作を行い、2作品上演します。また、ゲストに演劇評論家の西堂行人さんを迎え、上演前レクチャーやシンポジウムを行います。

### 上演前レクチャー&作品上演&シンポジウム

日時：2020年11月22日(日)  
会場：ぽんプラザホール

A-2 18:00 上演前レクチャー

#### 「不条理をこえる不条理劇の世界」

講師：西堂行人

別役実ってどんな作家？不条理劇ってどんな劇？観劇前に知っておきたい不条理劇のすゝめ。

A-3 19:00 リーディング上演①

#### 「ジョバンニの父への旅」 演出：田村さえ

出演 (順不同)

田島宏人 (演劇ユニットそめごころ) 柳田詩織 (灯台とスプーン)  
田坂哲郎 (非・売れ線系ビーナス) 福田みゆき  
山口大器 (劇団言魂) 松尾佳美  
福澤究 (office・SUN9) 峰尾かおり ほか  
白川宏治 (ユニットれんげ)  
ケニー (非・売れ線系ビーナス)

ジョバンニの父への旅 (1987年初演) 芸術選奨文部大臣賞・読売文学賞受賞作。銀河鉄道の夜をモチーフに罪と罰、女性について描かれている。

日時：2020年11月23日(月・祝)  
会場：ぽんプラザホール

A-4 15:30 リーディング上演②

#### 「青い馬」〈人形劇〉 演出：五味伸之

出演：加藤久美子 ほか 音楽：ほたか

青い馬 (1972年初演) 人形劇として書かれた戯曲。親のいない子供たちを通して見る、幸せ・不幸せ、善・悪をめぐるお話。

A-5 17:00 シンポジウム

#### 「残る戯曲の条件 - 別役実の魅力 -」

出演者：西堂行人、五味伸之、田村さえ 司会：石田聖也  
創作発表をへて感じた未来へ残る戯曲、残すべき戯曲とは、別役戯曲の魅力について語ります。

### 演出プラン講座ステップ

- ①演出プランとは? ▶ ②戯曲解釈 ▶  
③ディスカッション ▶ ④ブラッシュアップ ▶  
⑤戯曲の立体化 ▶ ⑥上演 ▶ ⑦ふりかえり

#### A-1 1日体験!日本の戯曲研修セミナー

戯曲を読み解き、演出の方法を探る創作過程を1日公開!

日時：2020年10月3日(日)  
会場：ハコビル・ハコ町屋  
13:00~15:30  
「ジョバンニの父への旅」を読んでみよう! 進行：田村さえ  
16:00~18:30  
「青い馬」で遊んでみよう! 進行：五味伸之  
募集定員：5名程度

#### [演出プラン講座講師]



山田恵理香 (やまだ えりか)

1995年より福岡を拠点に活動を開始。「空間再生事業劇団 GIGA」を旗揚げ。利賀演出家コンクールにて優秀演出家賞受賞。演出家として、人間が秘めている本質を炙り出す演出は数々の衝撃作と問題作を生む。福岡をアジアの舞台芸術交流地とすべく、シンガポール・中国・韓国など東アジアを中心に活動。国内外の演劇祭への招聘公演やプロデュース公演の演出も多数。音楽劇や市民ミュージカルの演出も行。また、演劇ワークショップ進行役としても活動。日本演出者協会理事。

#### [演出者]



田村さえ (たむら さえ)

1991年福岡生まれ。劇作家・演出家・俳優。福岡女学院大学人文学部表現学科(演劇ゼミ)を卒業後、2015年「灯台とスプーン」を旗揚げ。詩的でゆるやかな時間の流れるファンタジーの世界観をベースに、女性視点から抱く社会問題や違和感などを織り交ぜつつ「どうやって生きるか、どう社会とつながりたいか」を考えながら創作を行う。



五味伸之 (ごみ のぶゆき)

1985年、群馬生まれ。俳優・演出家。「記憶との付き合い方」をテーマに演劇活動を行う。参加者の体験を演劇にする作品創作を得意とし、プレイバックシアター・新聞劇・お化け屋敷演劇など、様々な上演形式の演劇作品の発表を行う。元ホームレスとの演劇ワークショップや、知的障がいのある人たちのための国際的なスポーツ組織・スペシャルオリンピックス日本・福岡と共同で行う表現プログラムの講師を務める。

#### [上演前レクチャー講師、シンポジウム出演]



西堂行人 (にしどう こうじん)

演劇評論家。明治学院大学文学部芸術学科教授。1954年10月東京生まれ。早稲田大学文学部(演劇専修)卒。60年代以降の現代演劇を中心テーマに、アンガラ・小劇場ムーブメントを理論化する。90年代以降は大学で教育に関わる。劇評講座、シンポジウム企画多数。また韓国演劇との交流も深い。著書に『現代演劇の条件』『演劇は可能か』『証言 日本のアンガラ - 演劇革命の旗手たち -』他多数。『日本演劇思想史講義』が最新刊。

## B ワークショップ

### B-1 視覚に頼らない演劇体験 見えない演劇「マッチ売りの少女」

音や風や物の動く気配など、目には見えない様々な行為によって観客の想像力を喚起し、作品世界を体感的に感じる「見えない演劇」。別役実が岸田國士戯曲賞を受賞し、日本の不条理劇を確立したと言われている「マッチ売りの少女」を題材に、出演者とスタッフが共に作り上げるワークショップです。

募集定員：7名程度 募集要項：全日程参加できる方

- 日時
- ①11月19日(日) 19:00~21:30
  - ②11月26日(日) 19:00~21:30
  - ③11月27日(月) 19:00~21:30
  - ④11月28日(火) 13:00~21:30
  - ⑤11月29日(水) 9:30~21:00

※最終日に制作した作品を発表します。

会場

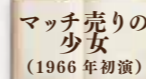
- ①アクロス福岡 ②③福岡市民会館
- ④アクロス福岡 ④⑤あじびホール



講師：小松杏里 (こまつ あんり)

劇作家・演出家 / 80年代、演劇舎蛭螂(とうろう)を率い、小劇場演劇界の中で人気を博す。蛭螂解散後も、演劇プロジェクトやプロデュース公演などで活動が続け、北九州演劇祭やソウルでの公演も行う。2015年から福岡県久留米市に移住、久留米シティプラザのドラマアーツ・ディレクターを務める。別役作品の演出では、2009年に新宿・サニーサイドシアターで開催された〈別役実づくし演劇祭〉に『天神さまのほそみち』で参加、最優秀賞を受賞した。

演出助手：五味伸之



初期代表作品で岸田戯曲賞受賞作。メルヘンの器に収まった戦後論とも呼ばれている。

## C ワークショップ発表&トーク

日時：2020年11月29日(日)  
15:30~18:30(頃) (途中休憩有)  
会場：あじびホール

#### 参加申し込みについて

\*プログラムに参加するには、全て事前の申し込みが必要です。  
\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各プログラム定員が少なくなっております。

#### ●AC 共通チケット：1,500円

- A-1 1日体験!日本の戯曲研修セミナー
- A-2 上演前レクチャー「不条理をこえる不条理劇の世界」
- A-3 リーディング上演①ジョバンニの父への旅
- A-4 リーディング上演②青い馬
- A-5 シンポジウム「残る戯曲の条件」
- C ワークショップ発表&トーク

\*上記、全てのプログラムに参加可能。  
ただし、各プログラムへ事前申し込みが必要です。ご注意ください。

#### ●B ワークショップ参加費：3,000円

- B-1 見えない演劇「マッチ売りの少女」
- B-2 リーディング上演「墮天使」

【お申込み・お問い合わせ】日本演出者協会九州ブロック [info.jda.fukuoka@gmail.com](mailto:info.jda.fukuoka@gmail.com)

### B-2 弱者に現れる社会の闇を読む リーディング上演「墮天使」

リーディング形式(俳優が台本を持って読む上演形式)で作品を創作・発表するワークショップです。講師は福岡で多くの舞台人を輩出し「アンガラ演劇を語るならこの人」といえる演出家・下松勝人さんです。楽しく別役不条理劇に触れ、戯曲の魅力や表現の面白さを発見しましょう。

募集定員：7名程度 募集要項：全日程参加できる方

- 日時
- ①11月25日(日) 18:30~21:30
  - ②11月27日(月) 18:30~21:30
  - ③11月28日(火) 10:00~21:30
  - ④11月29日(水) 9:30~21:00

※最終日に制作した作品を発表します。

会場

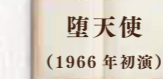
- ①②福岡市民会館 ③アクロス福岡
- ③④あじびホール



講師：下松勝人 (しもまつ かつと)

1956年筑豊生まれ。鞍手高校在学中に演劇部に入学。1981年、福岡大学在学中に劇団仮面工房を結成。オリジナル作品の他、別役実、太田省吾、唐十郎、北村想らの作品を演出。手作り劇場「月光シアター」を持ち小屋として箱崎にオープン。1990年、多ジャンルアーティストたちの集いの場「大耳ネットワークのタペ」を始める。2006年、名島表現塾を開塾、身体表現を中心とした作品を創作。現在、年間3本の新作を塾生と共に発表している。

演出助手：田村さえ



ベケット「ゴドーを待ちながら」を彷彿とさせる、行き場のない者たちの虚空を描く。

トーク

#### 残る戯曲の条件 - 演出家にできること -

出演者：小松杏里、下松勝人

最終日の発表とともに、講師で演出家の小松杏里さん、下松勝人さんによるトークをおこないます。「残る戯曲の条件~演出家ができること」をテーマに、別役実戯曲とセミナーでの創作をふりかえります。

#### ・AC 共通チケット 申し込みフォーム



<https://ssl.form-mailer.jp/fms/8bd0cc08674360>

#### ・B ワークショップ 申し込みフォーム



<https://ssl.form-mailer.jp/fms/ce7507f1674351>

#### ・メールでのお申し込みは

- ①お名前 ②連絡先 (電話・メールアドレス) ③参加希望プログラム
- ④(WSお申し込みの方は) 応募動機を記入の上、お申し込みください。